

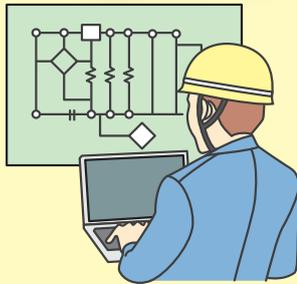
株式会社コベルコE&M 受変電設備保守

受変電設備の故障や事故は甚大な損害をもたらします！

設備の点検から整備まで一貫した対応で、安定操業に貢献します！

3つの力で現場をサポート！

技術力



高い技術力でサポート

- 製鉄所で長年培ってきた知識と経験を持ったスタッフが揃っています！

動員力



大人数でサポート

- 50人体制は常時可能！
- 100人体制といった大規模点検作業にも対応します！

機動力



スピーディにサポート

- 突発故障に迅速に対応！
- 土日祝に対応可能！

業務の流れ

① 施工計画

- ・ニーズに合わせた点検計画の提案

② 点検

- ・普通点検、精密点検等予算に合わせて実施

③ 報告

- ・点検報告会の実施

④ 提案

- ・最適な整備プランの提案

⑤ 整備

- ・高い技術力で整備を実施

点検・試験項目

- 特高～低圧遮断器点検
- 保護継電器特性試験
- 配電盤点検
- 絶縁抵抗測定・接地抵抗測定
- 総合シーケンス試験
- 高圧ケーブル劣化診断
- 各種遮断器劣化診断
- 断路器・避雷器・変圧器劣化診断

*更新も対応可能です。まずは、ご相談ください！！

過去のトラブル事例

- 受変電設備の耐用年数は15年～20年と言われています！
- 保守点検を怠ると耐用年数までもたないのが実情で重大災害に繋がりがねません！

① グリス硬化で遮断器動作せず！

- 定期的な点検を怠っていたために遮断器のグリスが硬化し、作動しなかった。
- 電力供給元（電力会社）の遮断器がトリップし、同一送電線上の他社工場が停電。
多額の損害賠償を請求された！

② 絶縁物付近粉塵堆積による相間短絡！

- 絶縁物に粉塵が堆積し、相間短絡を起こした。
それにより受電用遮断器がトリップして生産ラインが停止した。
- 生産ライン停止により顧客への製品供給がストップ！

③ 保護継電器の動作不良による受電遮断器遮断！

- 30年以上受電設備の保守点検を行わず放置していた。
- 負荷端で短絡事故が発生。
当該フィーダの過電流継電器が経年劣化により動作せず、受電遮断器がトリップ。
工場内全停電に至った！

④ 高圧ケーブル支持碍子絶縁不良により停電！

- 3年間点検を怠っていたキュービクル内の高圧ケーブル支持碍子に埃が山積していた。
- 絶縁不良により、地絡保護継電器が動作し停電に至った！

株式会社コベルコE&M

お問い合わせは

営業本部 〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町4丁目5番22号 TEL:(078)882-5271 / FAX:(078)871-3665
東京営業所 〒141-8688 東京都品川区北品川5丁目9番12号 ONビル17階 TEL:(03)5739-5336 / FAX:(03)5739-5347
名古屋営業所 〒451-0045 愛知県名古屋市中区名駅2丁目27番8号 名古屋プライムセントラルタワー15階 TEL:(052)584-6158 / FAX:(052)584-6288

本資料に記載された数値、写真、評価等の情報は参考情報であり、保証を意味するものではありません。

本資料に記載の情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新版については営業窓口までお問い合わせください。

22030300-??-KU